

平成25年度

単位施策評価表

所属 25100000

産業振興部 商工観光課

施策	6403 多様な雇用環境の創出						
区分	妥当性	妥当	コスト削減の余地	有	受益者負担	適正	
	上位貢献度	有効	類似事業の有無	無	成果向上の余地	有	
対象	中小企業勤労者福祉サービスセンター会員						
単位施策目的	勤労者福祉の充実、職業能力開発の推進等を図る。						
成果指標	中小企業勤労者福祉サービスセンター会員数						
目標達成状況			平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	成果指標1 [人]	予定	1,048.00	1,060.00	1,070.00	1,080.00	1,100.00
		実績	1,017.00				
	成果指標2 []	予定					
		実績					
		単位コスト					
	成果指標3 []	予定					
		実績					
		単位コスト					
	成果指標4 []	予定					
実績							
単位コスト							
トータルコスト (千円)	予定	82,270			0	0	
	実績	82,917			0	0	
内部評価	貢献度	多様な雇用環境を創出し、地元人材の確保、定着を図るためには必要な施策であり、貢献度は高い。					
	達成状況	現在の企業における労働者の正社員比率の低さと比例するように、事業主の労働者福利厚生に関する考え方が変化してきており、会員の獲得目標を達成できなかった。					
	課題	より魅力的な事業に取り組み、引き続き労働者福祉の向上に繋がる施策に取り組んでいく必要がある。					
	取組方針	事業の見直しを行い、より魅力的なセンターとなるよう努める。					
外部評価	<p>施策目標である中小企業勤労者サービスセンターの会員数は目標を下回り、未達成となっている。勤労者サービスセンターのPRを効果的に行い会員数の増加を図りたい。中小企業の福利厚生など勤労者福祉の充実、雇用創出に効果が高いことから引き続き推進していくこと。</p>						
単位施策達成のための事務事業	事業コード		名 称		トータルコスト(千円)	達成度	
	302101	技能センター施設維持補	多費		766	100	
	302201	共同高等産業技術学校補	助金		1,450	100	
	302301	勤労青少年ホーム管理運	営委託事業費		31,118	100	
	302801	勤労者総合福祉センター	管理運営委託事業費		15,039	100	
	302601	労働福祉事業費(栃木)			1,944	95	
	302701	中小企業勤労者福祉サー	ビスセンター補助金		11,819	95	
	302401	働く婦人の家運営費			2,256	70	
	302901	勤労者向け資金融資預託	金		17,750	0	
	303405	鹿沼共同高等産業技術学	交運営負担金		775	0	

事業

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成25年度

会計	一般	款項目	050101	予算コード	302701	事業区分	02	政策的事業	新規/その他	2	その他	
事業名	中小企業勤労者福祉サービスセンター補助金											
担当部署	産業振興部 商工観光課 商工振興担当 工業労働チーム											
担当チーム名	産業振興部 商工観光課 商工振興担当 工業労働チーム											
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	中小企業勤労者福祉サービスセンター補助金交付要綱								
事業の概要	<p>(事業完了(事業期間のない事業は平成30年度)までに、誰(何)を、どう(何)の方法で、どう(何)の(財)源、(手)段の(記)入)</p> <p>中小企業が単独では実施が困難な福利厚生事業を行う栃木広域中小企業勤労者福祉サービスセンターに対して、補助金を交付する。</p> <p>【主要事業】</p>											

単位: 千円、人	平成24年度決算額	平成25年度決算見込
国庫支出金	0	0
県支出金	0	0
地方債	0	0
その他特種	897	897
一般財源	7,172	7,172
事業費 a	8,069	8,069
人件費 b	3,750	3,750
減価償却費 c		
総事業費 a+b+c	11,819	11,819
結果指標 1	1,100.00	1,038.58
結果指標 2	555.00	517.75

事業の内容	事業の概要
<p>事業の内容</p> <p>○サービスセンターの事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 余暇活動事業(宿泊施設利用補助等) 生活安定事業(慶弔給付金の給付) 文化教養健康事業(人間ドック受診料の一部補助等) 等 	<p>達成目標</p> <p>中小企業勤労者福祉サービスセンター補助金</p> <p>【事業の内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 中小企業勤労者福祉サービスセンターに補助金を交付する。 <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○サービスセンターの事業内容 余暇活動事業(宿泊施設利用補助等) 生活安定事業(慶弔給付金の給付) 文化教養健康事業(人間ドック受診料の一部補助等) 等 <p>を実施し、勤労者の福利厚生の向上を図った</p>

事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	中小企業勤労者福祉サービスセンター補助金交付要綱								
事業の概要	<p>(事業完了(事業期間のない事業は平成30年度)までに、誰(何)を、どう(何)の方法で、どう(何)の(財)源、(手)段の(記)入)</p> <p>中小企業が単独では実施が困難な福利厚生事業を行う栃木広域中小企業勤労者福祉サービスセンターに対して、補助金を交付する。</p> <p>【主要事業】</p>											

事業改善計画	<p>(改善内容とその効果を具体的に記入)</p> <ul style="list-style-type: none"> 事業経費の削減に努めるとともに会員の拡大を目指し、会費収入による安定した運営を図るべく運営しているが、会員は横ばい状態である。 当センターの目的達成のため、事業の見直しを図り、市とセンターが連携して加入事業所、会員数の増加を目指す。 											
事後評価	<p>事後評価</p>											

